

スポーツクライミング

第9回リードユース日本選手権南砺大会

大会要項

1. 概要

名称	スポーツクライミング 第9回リードユース日本選手権南砺大会(LYC2021)
主催	公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)
後援	富山県、公益財団法人富山県体育協会、南砺市、南砺市教育委員会
主管	富山県山岳連盟(TMCA)
企画・運営	LYC2021 実行委員会
協賛	KDDI 株式会社、三井不動産株式会社、住友商事株式会社、オリエンタルバイオ株式会社、久光製薬株式会社、牛乳石鹼共進社株式会社、キョーリン製薬ホールディングス株式会社、日新火災海上保険株式会社
協力	北陸電気工事株式会社
オフィシャル マーケティング パートナー	株式会社博報堂DYメディアパートナーズ
期日	2021年5月29日(土)、5月30日(日)
会場	桜ヶ池クライミングセンター 住所 富山県南砺市立野原東 1511 電話:0763-62-8123
競技規則	JMSCA スポーツクライミング競技規則 ※競技形式および決勝定員については別紙のとおり変更する。
観戦	無観客 ※同行者、トレーナーの入場は可能(詳細は注意事項を参照)
新型コロナウイルス 感染防止	JMSCA COVID-19 大会開催運営ガイドラインによる。
協会公式サイト	www.jma-sangaku.or.jp
大会特設サイト	www.jma-climbing.org/competition/2021/lyc/

2. 参加申込

参加資格

1. 下記の申込区分(年齢別グループ)に該当し、JMSCA に 2021 年度の選手登録(A 登録)をしている者

- 男子ジュニア(2002年、2003年生まれ)
- 男子ユース A(2004年、2005年生まれ)
- 男子ユース B(2006年、2007年生まれ)
- 女子ジュニア(2002年、2003年生まれ)
- 女子ユース A(2004年、2005年生まれ)

女子ユース B(2006 年、2007 年生まれ)

2. 優先的に出場が可能な JMSCA 推薦選手の基準は以下の通りとします。

①日本代表による優先

- ・2021 年度スポーツクライミング国際競技大会派遣選手(リード・ボルダリング)
- ・2020 年度ユース日本代表選手

(ボルダリングおよびリード・ボルダリング複合による選考)

②JMSCA 主催大会における優先

- ・第 8 回リードユース日本選手権南砺大会(2020 年 10 月)各年齢別グループ決勝以上
- ・第 6 回ボルダリングユース日本選手権葛飾大会(2020 年 11 月)

各年齢別グループ決勝以上

- ・第 16 回ボルダリングジャパンカップ(2021 年 1 月)準決勝以上
- ・第 34 回リードジャパンカップ(2021 年 3 月)準決勝以上

参加費

9,900 円

支払方法: クレジットカード決済、コンビニ決済

参加申込

マイページから申込手続きを行うこと。

申込期間

日本山岳・スポーツクライミング協会推薦選手 5月6日(木)18時~5月11日(火)18時
それ以外の選手 5月12日(水)18時~5月16日(日)18時

支払期間

日本山岳・スポーツクライミング協会推薦選手 5月6日(木)18時~5月11日(火)24時
それ以外の選手 5月12日(水)18時~5月16日(日)24時

○参加者名簿は大会特設サイトにおいて随時更新されます

○マイページにおいて選手登録の有無、参加費振込状況が確認できますので、どちらも期日までにお済ませください。

○連絡なく期日までに選手登録および参加費の決済が確認できない場合は参加を取り消します。

参加定員

全体で最大 250 名程度

申し込みが定員を超えた場合、推薦選手以外は先着順に出場を認めます。

参加者名簿は大会サイトにおいて随時更新されます。大会の申込前に、2021 年度選手登録を完了ください。

連絡なく期日までに選手登録および参加費の決済が確認できない場合は参加を取り消します。

3. 大会役員

大会会長

八木原 囿明(JMSCA 会長)

大会副会長

平山 ユージ(JMSCA 副会長)、中西 紀夫(TMCA 会長)

大会実行委員長

村岡 正己(JMSCA)

大会実行副委員長

藤枝 隆介(JMSCA)、小竹 靖高(TMCA)、山本 謙(JMSCA)

**スポーツマネージャー/
テクニカル・デリゲイト**

杉山 将崇(JMSCA)

副スポーツマネージャー

島田 蒼也(JMSCA)

サービスマネージャー

横内 鉄郎(JMSCA)

副サービスマネージャー

中橋 沙羅(SCC)、開澤 浩義(TMCA)

メディアマネージャー	原田 佐希(JMSCA)
審判長	羽鎌田 直人(JMSCA)
主任審判員	畑中 渉(JMSCA)
チーフ・ルートセッター	伊藤 剛史(JMSCA)
ルートセッター	濱田 健介、平松 幸祐、徳永 潤一、中島 雅志、渡邊 海人(JMSCA)

4. 競技日程(予定)

5月29日(土) ※参加者数が確定次第、詳細なスケジュールを發表します。		
予選	07:30 - 08:30	女子ユースB/男子ユースB 選手・トレーナー 受付
	07:30	ウォームアップエリア・オープン
	08:30	女子ユースB/男子ユースB 同行者 受付
	09:00 -	女子ユースB/男子ユースB 競技
	ユースB終了後	女子ユースA/男子ユースA 競技
	ユースA終了後	女子ジュニア/男子ジュニア 競技
5月30日(日)		
女子決勝	07:30 - 08:30	アイソレーション・オープン/クローズ
	07:30	ユースB ウォームアップ開始
	08:35	オブザベーション(全カテゴリー同時)
	08:45	ユースA ウォームアップ開始
	08:55	ユースB 選手紹介
	09:00 - 10:00	ユースB 競技
	09:50	ジュニア ウォームアップ開始
	10:05	ユースA 選手紹介
	10:10 - 11:10	ユースA 競技
	11:15	ジュニア 選手紹介
	11:20 - 12:20	ジュニア 競技
	12:30	表彰式
男子決勝	11:30 - 12:30	アイソレーション・オープン/クローズ
	11:30	ユースB ウォームアップ開始
	12:35	オブザベーション(全カテゴリー同時)
	12:45	ユースA ウォームアップ開始
	12:55	ユースB 選手紹介
	13:00 - 14:00	ユースB 競技
	13:50	ジュニア ウォームアップ開始
	14:05	ユースA 選手紹介

	14:10 - 15:10	ユースA 競技
	15:15	ジュニア 選手紹介
	15:20 - 16:20	ジュニア 競技
	16:30	表彰式

5. 注意事項

肖像

本大会出場選手の大会期間中の肖像に関わる権利は大会主催者の管理下にあるものとします。

ドーピング

①本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。

検査

②本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

③本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイトからダウンロードできます。(https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html)

18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

④本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング、規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。

⑤競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。

⑥日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイトにて確認して下さい。(https://www.playtruejapan.org/)

返金

お支払いいただいた登録費・参加費はいかなる場合にも返金されません。

保険

出場者の傷害保険は主催者側で付保しますが、競技中の事故に起因する傷害以外の疾病に対しては責任を負いませんのでご了承ください。

盗難等

盗難・紛失及び駐車場などでの事故に関して、大会主催者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

撮影

会場内でのカメラ撮影は報道関係者のみ許可します。(要事前申請)

公式掲示板

新型コロナウイルス感染症の予防対策の一環として、競技順、成績等を掲示する公式掲示板の会場内への設置は行いません。代替措置として、インターネット上に公式掲示板を設置します。URLは後日大会特設サイトに掲載します。

選手帯同 および 観戦	同行者	選手 1 名につき 1 名
	トレーナー	選手 1 名につき 1 名(要活動実績)
	申込締切	2021 年 5 月 16 日(日)まで
	申込フォーム	https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScjgUXc7i7Y6S-aLNREqx81pv1ws2TKDbZmXLMKUTt-UD4I9A/closedform

※選手、同行者およびトレーナーは、自分または自分が担当する選手が出場しないラウンドや他のカテゴリーの競技を観戦することはできません。

6. 新型コロナウイルス感染症感染防止対策

本大会への参加にあたって、選手・大会関係者の感染防止を図るため以下の項目についてご協力のほどお願い致します。

(1) 健康管理および感染確認検査

①大会 2 週間前からの健康チェックはアプリ「Metell」で行います。

- ・使用方法については、後日特設サイトに掲載される案内をご確認ください。(組織 ID 等が記載)
- ・「Metell」への体温および健康状態の登録は、5 月 15 日(土)より開始してください。本大会は選手、同行者、トレーナーおよびスタッフ等の会場に入場するすべての関係者が、原則としてこのアプリでの健康チェックを行います。
- ・アプリでの登録が難しい方は、JMCSA までご連絡ください。

03-5843-1631 / info@jma-sangaku.or.jp

②接触確認アプリ「COCOA」へ必ず登録してください。登録の有無を当日会場にて確認します。

③選手、トレーナー、同行者およびすべての大会関係者は PCR 検査もしくは抗原検査を大会前に受検し、その陰性結果を受付にて提示する必要があります。 ※詳細は後日通知

④会場来場者は、大会2週間前より感染防止として、人が集まるところを避ける、5人以上での食事は控えるなどの対策の徹底をお願いします。

(2) 受付

①大会当日、受付にてマスク着用の確認、体温測定、健康チェックデータの確認を行います。

②健康チェックの未実施、および体調に次の症状がある場合、会場への入場を禁止します。

- ・発熱(37.5 度以上)、体調がよくない(発熱・咳・咽頭痛・味覚、嗅覚異常などの症状が続いている)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

(3) 遵守事項

<選手、大会関係者共通>

- ①マスクは各自持参ください。
- ②大会中の感染防止として、動線、マスクの着用、手洗い及びアルコール消毒、3密防止、ソーシャルディスタンスは会場の指示(ゾーンコントロール)のもと行ってください。
- ③飲食は、共用しない。

<選手>

- ①今大会は、感染防止としてロープは選手個人のものを使用しますので持参してください。ロープの仕様は、以下の通りとします。予選受付時に、個人持込ロープ仕様申告書を提出してください。

* ロープは、シングルで PSC、EN892、UIAA に適合していること。長さは40m以上とする。

* ロープの径は呼び径 9.0mm~10.0mmとする。(6月30日付 IF 基準による)

尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。

- ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある
- ・芯が見えている
- ・外皮が激しく毛羽立っている、損傷している
- ・外皮と芯がずれている
- ・部分的に固くなったりまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている
- ・長い墜落や落下係数 1 を超える墜落を受けた
落下係数 1 を超える墜落:クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ
クライマーが 4m 登ったところで 4m 墜落した場合、落下係数=4÷4=1 となる
- ・ひどく汚れている
- ・摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある
- ・毎週の使用で 1 年以上経過しているもの
- ・月 1~3 回の使用で 3 年以上経過しているもの

国立登山研修所編 確保理論より

②競技中

- ・選手は、ウォームアップ、アイソレーション、コールゾーンにおいて床に示されたゾーンコントロールに従って待機、ウォームアップを行う。
- ・ウォームアップ前後に手の消毒を行う。
- ・マスクの着用においては熱中症に気を付けて、距離を保ち適宜着脱する。
- ・選手は、各自マットや椅子の感染防止としてタオルを上において使用する。タオルは選手が用意する。
- ・チョークは、液体チョークを推奨する。
- ・競技中は、マスクを外して登ることができる。

※遵守事項が守れない場合は、会場より退場していただきます。

重要【BMI 測定に関するお知らせ】

決勝進出者は BMI 測定のため、ウォームアップエリアにて身長・体重の直接計測を行います。これは、選手の健康を管理するために JMSCA スポーツクライミング医科学委員会が行なうものです。個人情報の取り扱いに関しては法令、JMSCA 定款第 46 条に従い万全を期します。